

献立ひとくちメモ

9月3日(水)



ぶどうは世界で最も多く栽培されている果実の1つで、その歴史もりんごと並んでとても古いです。古代ギリシャやエジプト、ペルシャなどでも盛んに食べられ、神話や伝説にも数多く登場しています。中国へは漢の時代の旅行家「張騫（ちょうけん）」が西域から持ち帰ったとされ、8世紀ごろ日本へも伝わったそうです。日本最古の栽培品種は甲州で800年ほどの歴史があります。

今日の給食に登場するぶどうは、長野県産の種なし「ナガノパープル」です。生産量が少なく、シャインマスカットと同等に扱われる高級ぶどうです。酸味がすくなく、濃厚な味が特徴で、皮ごと食べることができます。